

一括記録請求結果ファイルのチェック仕様

【一括記録請求結果ファイルの編集内容】

項目名	編集内容	備考
データ区分	2: データレコード	固定値
種別コード	80: 発生・譲渡通知	固定値
エラー区分	1: エラー 2: エラー(連鎖)	エラー(連鎖): 同一ファイル内の別レコードがエラーだった場合、エラーがないレコードについてはエラー扱いとなります。
エラーコード1	エラーコードを設定	エラー区分が「2: エラー(連鎖)」の時、設定しません。
項目番号1	項目番号を設定	エラー区分が「2: エラー(連鎖)」の時、設定しません。
エラーコード2	エラーコードを設定	複数のエラーがある場合、チェック順に最大2件まで設定します。エラー区分が「2: エラー(連鎖)」の時、設定しません。
項目番号2	項目番号を設定	複数のエラーがある場合、チェック順に最大2件まで設定します。エラー区分が「2: エラー(連鎖)」の時、設定しません。

【一括記録請求結果ファイルのチェック仕様】

No	エラーコード	項目番号	チェック対象	チェック条件	出力先
1	KCMN1001SE	—	ファイル全体	レコード長が250バイトであること。	ファイル
2		H01	ファイル全体	ファイルの先頭がヘッダレコードであること。	ファイル
3		H02	ヘッダレコード(種別コード)	種別コードが半角数字であること。	ファイル
4		H03	ヘッダレコード(文字コード区分)	文字コード区分が半角数字であること。	ファイル
5		H04	ヘッダレコード(記録請求日)	記録請求日が8桁かつ半角数字であること。	ファイル
6		H05	ヘッダレコード(請求者情報・利用者番号)	請求者情報の利用者番号が9桁かつ半角英数字であること。	ファイル
7		H06	ヘッダレコード(請求者情報・法人名/個人事業者名カナ)	請求者情報の法人名/個人事業者名カナがシステムで規定された半角文字であること。	ファイル
8		H07	ヘッダレコード(請求者情報・金融機関コード)	請求者情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。	ファイル
9		H08	ヘッダレコード(請求者情報・金融機関名カナ)	請求者情報の金融機関名カナがシステムで規定された半角文字であること。	ファイル
10		H09	ヘッダレコード(請求者情報・支店コード)	請求者情報の支店コードが3桁かつ半角数字であること。	ファイル
11		H10	ヘッダレコード(請求者情報・支店名カナ)	請求者情報の支店名カナがシステムで規定された半角文字であること。	ファイル
12		H11	ヘッダレコード(請求者情報・預金種目)	請求者情報の預金種目が半角数字であること。	ファイル
13		H12	ヘッダレコード(請求者情報・口座番号)	請求者情報の口座番号が7桁かつ半角数字であること。	ファイル
14		D02	データレコード(取引相手情報・利用者番号)	取引相手情報の利用者番号が9桁かつ半角英数字であること。	ファイル
15		D03	データレコード(取引相手情報・金融機関コード)	取引相手情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。	ファイル
16		D04	データレコード(取引相手情報・金融機関名カナ)	取引相手情報の金融機関名カナがシステムで規定された半角文字であること。	ファイル
17	KCMN1002SE	D05	データレコード(取引相手情報・支店コード)	取引相手情報の支店コードが3桁かつ半角数字であること。	ファイル
18		D06	データレコード(取引相手情報・支店名カナ)	取引相手情報の支店名カナがシステムで規定された半角文字であること。	ファイル
19		D07	データレコード(取引相手情報・預金種目)	取引相手情報の預金種目が半角数字であること。	ファイル
20		D08	データレコード(取引相手情報・口座番号)	取引相手情報の口座番号が7桁かつ半角数字であること。	ファイル
21		D09	データレコード(債権金額)	債権金額が半角数字であること。	ファイル
22		D10	データレコード(支払期日)	種別コードが発生記録請求(債務者請求方式)“11”の場合、支払期日が8桁かつ半角数字であること。	ファイル
23		D11	データレコード(譲渡制限有無フラグ)	譲渡制限有無フラグが半角数字であること。	ファイル
24		D12	データレコード(記録番号)	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、記録番号が20桁かつ半角英数字であること。	ファイル
25		D13	データレコード(保証随伴フラグ)	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合かつ請求者が金融機関以外の利用者である場合、保証随伴フラグが「1:有」であること。	ファイル
26		D13	データレコード(保証随伴フラグ)	保証随伴フラグが半角数字であること。	ファイル
27		D14	データレコード(依頼人Ref. No.)	数字(0~9)、英大文字(A~Z)と半角括弧、ピリオド、ハイフン(().-)のいずれかであること。左詰め残りは半角スペースであること。	ファイル
28		T02	トレーラレコード(合計件数)	合計件数が半角数字であること。	ファイル
29		T03	トレーラレコード(合計金額)	合計金額が半角数字であること。	ファイル
30		H01	ファイル全体	ヘッダレコードの場合、先頭にあるか、前のレコードがトレーラレコードであること。	ファイル
31		D01	ファイル全体	データレコードの場合、前のレコードがヘッダレコードかデータレコードであること。	ファイル
32	KCMN1003SE	T01	ファイル全体	トレーラレコードの場合、前のレコードがデータレコードであること。	ファイル
33		E01	ファイル全体	エンドレコードの場合、前のレコードがトレーラレコードであること。	ファイル
34		H02	ヘッダレコード(種別コード)	種別コードが指定されていること。	ファイル
35		H03	ヘッダレコード(文字コード区分)	文字コード区分が指定されていること。	ファイル
36		H04	ヘッダレコード(記録請求日)	記録請求日が指定されていること。	ファイル
37		H05	ヘッダレコード(請求者情報・利用者番号)	請求者情報の利用者番号が指定されていること。	ファイル
38	KCMN1004SE	H07	ヘッダレコード(請求者情報・金融機関コード)	請求者情報の金融機関コードが指定されていること。	ファイル
39		H09	ヘッダレコード(請求者情報・支店コード)	請求者情報の支店コードが指定されていること。	ファイル
40		H11	ヘッダレコード(請求者情報・預金種目)	請求者情報の預金種目が指定されていること。	ファイル
41		H12	ヘッダレコード(請求者情報・口座番号)	請求者情報の口座番号が指定されていること。	ファイル

No	エラーコード	項目番号	チェック対象	チェック条件	出力先
42	KCMN1004SE	D02	データレコード（取引相手情報・利用者番号）	取引相手情報の利用者番号が指定されていること。	ファイル
43		D03	データレコード（取引相手情報・金融機関コード）	取引相手情報の金融機関コードが指定されていること。	ファイル
44		D05	データレコード（取引相手情報・支店コード）	取引相手情報の支店コードが指定されていること。	ファイル
45		D07	データレコード（取引相手情報・預金種目）	取引相手情報の預金種目が指定されていること。	ファイル
46		D08	データレコード（取引相手情報・口座番号）	取引相手情報の口座番号が指定されていること。	ファイル
47		D09	データレコード（債権金額）	債権金額が指定されていること。	ファイル
48		D10	データレコード（支払期日）	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、支払期日が指定されていること。	ファイル
49		D12	データレコード（記録番号）	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、記録番号が指定されていること。	ファイル
50		T02	トレーラレコード（合計件数）	合計件数が指定されていること。	ファイル
51		T03	トレーラレコード（合計金額）	合計金額が指定されていること。	ファイル
52	KCMN1005SE	H02	ヘッダレコード（種別コード）	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のいずれかであること。	ファイル
53		H03	ヘッダレコード（文字コード区分）	文字コード区分がJIS“0”またはEBCDIC“1”であること。	ファイル
54		H04	ヘッダレコード（記録請求日）	記録請求日が実在する日付であること。	ファイル
55		H11	ヘッダレコード（請求者情報・預金種目）	請求者情報の預金種目が普通“1”または当座“2”またはその他“9”であること。	ファイル
56		D07	データレコード（取引相手情報・預金種目）	取引相手情報の預金種目が普通“1”または当座“2”またはその他“9”であること。	ファイル
57		D10	データレコード（支払期日）	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、支払期日が実在する日付であること。	ファイル
58		D11	データレコード（譲渡制限有無フラグ）	譲渡制限有無フラグが制限なし“0”または金融機関のみに制限“1”であること。	ファイル
59	D13	データレコード（保証随伴フラグ）	保証随伴フラグが無“0”または有“1”であること。	ファイル	
60	KCMN1006SE	D10	データレコード（支払期日）	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、支払期日が指定されていないこと。	ファイル
61		D11	データレコード（譲渡制限有無フラグ）	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、譲渡制限有無フラグが指定されていないこと。	ファイル
62		D12	データレコード（記録番号）	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、記録番号が指定されていないこと。	ファイル
63		D13	データレコード（保証随伴フラグ）	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、保証随伴フラグが指定されていないこと。	ファイル
64	KCMN1007SE	H12	ヘッダレコード（口座番号）	請求者情報の口座番号がファイル内で同一であること。	ファイル
65	KCMN1008SE	-	ファイル全体	項番1～8のチェックにエラーがない場合、データレコードの件数が1,000件以内であること。 【画面出力メッセージ】 依頼件数が受け付けできる限度を超えています。	画面
66	KCMN1009SE	T02	トレーラレコード（合計件数）	合計件数がデータレコードの件数の合計と一致すること。	ファイル
67	KCMN1010SE	T03	トレーラレコード（合計金額）	合計金額がデータレコードの債権金額の合計と一致すること。	ファイル
68	KCMN1011SE	E01	ファイル全体	エンドレコードが存在すること。	ファイル
69	KCMN1012SE	-	ファイル全体	項番1～8および10～19のチェックにエラーがないこと。 【画面出力メッセージ】 請求ファイルに誤りがあります。エラーファイルをダウンロードしてエラー内容をご確認後、ファイルを修正して再送してください。	画面
70	KCMN1013SE	H12	ヘッダレコード（請求者情報・口座番号）	請求者情報の口座番号がシステムに登録されていること。	ファイル
71	KCMN1014SE	H12	ヘッダレコード（口座番号）	依頼者および承認者が請求者情報の口座番号に対する権限を保有していること。	ファイル
72	KCMN1015SE	H05	ヘッダレコード（利用者番号）	請求者情報の利用者番号が、請求者情報の口座番号が属する利用者番号であること。	ファイル
73	KCMN1016SE	D12	データレコード（記録番号）	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、同一債権に対する請求が競合していないこと。 （注）一括記録請求ファイル内の同一債権に対してはチェックしません。	ファイル
74	KCMN1028SE	H04	データレコード（記録請求日）	記録請求日が当日以降かつ当日の1か月後以内の日付であること。	ファイル
75	KCMN1029SE	D10	データレコード（支払期日）	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、支払期日が以下の範囲内であること。 ①ヘッダレコードの記録請求日が銀行営業日の場合 記録請求日の6銀行営業日後<支払期日≤記録請求日の1年後 ②ヘッダレコードの記録請求日が銀行休業日の場合 記録請求日の7銀行営業日後<支払期日≤記録請求日の1年後	ファイル
76	KCMN1030SE	D05	データレコード（取引相手情報・支店コード）	正しい支店コードであること。（金融機関支店情報の支店コードと一致すること。）	ファイル
77	KCMN1031SE	-	ファイル全体	ファイル内にデータが存在すること。	ファイル
78	KCMN1034SE	H02	ヘッダレコード（種別コード）	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、利用者の債務者利用可否が“可”であること。 （注）利用者登録時に設定する。	ファイル

※エラー出力先が「画面」となっている場合、画面にエラーメッセージを表示します。出力先が「ファイル」となっている場合、一括記録請求結果ファイルにエラー内容を出力します。

※チェック対象が「ファイル全体」で出力先が「ファイル」のエラーの場合、一括記録請求結果ファイルのデータレコードは1件となり、「エラーコード1」「項目番号1」に該当のエラーを設定します。

※チェック対象が「ファイル全体」以外で出力先が「ファイル」のエラーの場合、一括記録請求結果ファイルのデータレコードの件数分、一括記録請求結果ファイルのデータレコードを出力します。

※ヘッダレコードまたはトレーラレコードでチェックエラーとなった場合、一括記録請求結果ファイルの対応するデータレコードにエラー内容を出力します。一括記録請求結果ファイルの詳細については、「一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）」を参照ください。